

竹取物語新聞

第 113 号 2015 年 8 月号
発行：NPO 法人森林ボランティア
竹 取 物 語 の 会

7 月 26 日市民対象のクラフト体験

竹とあそぼ！第 2 弾は間伐材を利用したクラフト体験です。元気なお母さんは竹を伐採して、お箸作りや花器作りに挑戦。孟宗竹の伐採には初めての体験でしたが、枝落としや玉切りをして材料を準備。自分で切った竹で器とお箸を作りました。会員の指導で家族全員のお箸を作った参加者もいました。子どもたちは木端（こっば）の上にドングリの殻斗（かくと）を沢山ボ

ンドで貼りつけたり、枯れ枝を立てたりして、デコレーション一杯の作品が出来ました。竹の器は半割にして、そうめん入れや焼き魚の食器として使用するそうです。会員が作った花器を全員の子供たちが「じゃんけん」をして、希望の花器を選んでお土産にもって帰りました。

（市山二郎）

熱中症対策はアイスクャンディで

アイスクャンディは美味しいな～

今年もまた暑い暑い日が続く夏がやってきました。日常の作業活動も行動が鈍ってきますが、特に檜の人工林での間伐作業は 2～3 本切り倒すだけで、汗がびっしょりとなるぐらい吹き出てきます。作業は体調を含め、より安全に行っていますが、油断すると大変なことになり

かねません。今年も恒例のアイスクャンディの日を設けて、作業後に配りました。皆さん美味しそうに食べながら、ひと時の涼を感じて頂き、疲れを癒してもらいました。作業中は適度な休憩を取り、水分を補給しながら、熱中症には十分気をつけて活動しましょう！

（有末 康義）

竹とあそぼ！クラフト編